

街中が
せせらぎ

水のほとりの花まつり

このマップは三島の中心市街地で見られる四季折々の植物を紹介しています。三島を訪れる皆さんにも、住んでいる私たちにも、なぜかホッとするまち“三島”をごゆっくりお楽しみいただけるよう作成しました。マップを使って季節の草木を眺めながら、まち歩きをお楽しみください。



三島市の鳥
“カワセミ”

春 夏 秋 冬

散策ルート所要時間 5km 約2時間

▲ = 富士山が眺望できるビューポイント

2010.3.31発行



1 菊まつり（楽寿園）



21 紅葉（鶴池公園）



20 ケヤキ（白滝公園）



19 花壇（水上通り）



18 ヤナギ（水上通り）



2 紅葉（楽寿園）



3 イチジク（源兵衛川）



4 ミモザ（鎌倉古道）



5 エリカ（三石神社）



6 ハギ（水上通り）



7 ピワ（源兵衛川上流部）



8 カラ（源兵衛川・三島梅花藻の里）



9 ミシマバイカモ
(三島梅花藻の里・鶴井戸・源兵衛川)



10 ウメ（佐野美術館 隆東苑）



11 イチョウ（文教町）



17 キンモクセイ（市役所本館前）



16 桜（三嶋大社神池）



15 キバナコスモス（大社西交差点）



14 サルスベリ（下田街道）



13 ツワブキ（下田街道）



12 ロウバイ（三嶋大社）

三島市商工観光課
静岡県三島市北田町4番47号
TEL055-983-2656 FAX055-983-2754
<http://www.city.mishima.shizuoka.jp/>
協力：三島市造園建設業協会
三島商工会議所

水のほとりの花まつぶ

⑯サクラ (花ことば／優れた美人)

三島市内には桜の名所があります

✿三嶋大社

桜の参道、神池にかかるシダレザクラ。市の名前を冠したミシマザクラをはじめ、15種類200本の桜が咲き誇る様は圧巻です。

✿国立遺伝学研究所

三島市内の施設・国立遺伝学研究所には250系統、400本の桜が植えられています。普段は入る事が出来ませんが春に一日だけ公開され、桜を楽しむことが出来ます。

✿谷田の桜並木

谷田の並木道では125本の桜が迎えてくれます。青空とピンクのコントラスト。春の散歩に最適です。

✿

他にも庭園に一本だけ植えられたシダレザクラなど、あなただけのお気に入りの桜を三島市内で見つけてみて下さい。桜は傷つけると花が咲かなくなってしまいます。次の年も楽しむために桜を大切にしましょう。

ソテツ (花ことば／強がり)

見る場所：三嶋大社、蓮喜寺境内

南国を思わせるエキゾチックな見た目。三嶋大社鳥居をくぐると、右手に樹齢200年のソテツがあります。成長すれば約8m以上にもなり、その際でも移植が可能なほど丈夫な木です。めしへは黄色く、真ん中に赤いイチゴのような実も見られます。

ハナミズキ (花ことば／貞節)

咲く場所：大社前交差点南側、三島田町駅

サクラの終わった4月下旬頃から、ピンクを帯びた花が咲きます。一服処源兵衛川店でも見られますので、小さくなスタッフにお花の情報を聞いてみてはいかがでしょうか。

キショウブ (花ことば／幸せを掴む)

咲く場所：源兵衛川上流部

芝橋周辺で見られる黄色いショウブは5月頃花開きます。紫のショウブに比べると明るく元気の良い印象。キショウブはヨーロッパからきた種で水辺に繁殖して野生化しています。

⑧カラー

(花ことば／素敵な美しさ・壮大な美)

咲く場所：源兵衛川、三島梅花藻の里

白くくるりと巻いた筒状の花が特長です。気品ある花の旬は5月ですが、冬場でも咲いているのを見かけました。源兵衛川の水辺の遊歩道を歩く時には、足元や頭上に気をつけてください。

⑨ミシマバイカモ

(花ことば／幸福になります)

咲く場所：三島梅花藻の里、雷井戸、源兵衛川

ウメに似た白く小さな花をつける水中花。昭和5年、楽寿園の小浜池で発見されました。大変デリケートで、水温が一定できれいな水が欠かせません。5月から9月頃に多く咲きます。周辺の水の苑緑地では、カワセミが見られるかもしれません。

⑩水上通りの花壇

(花ことば／花いっぱい)

咲く場所：花壇の中

春から夏にかけてはボーチュラカ、秋から冬にかけてはビオラが通りを彩ります。お花の大好きな市民が毎月手入れを行い、年2回植替え作業をしています。

⑭サルスベリ

(花ことば／雄弁・世話好き)

咲く場所：下田街道、鎌倉古道

サルスベリは樹齢30年でも直径が7～8cmと、ゆっくり成長する木です。市内では下田街道沿いの他、市役所周辺や鎌倉古道沿いのお宅でも大きく育ったサルスベリを見ることが出来ます。これは家が古くは江戸時代から続いている証拠と言われています。7月から9月頃、真夏の日差しを楽しむようにピンク色の花が咲きます。約100日咲くことから百日紅（ヒヤクジツコウ）とも言われています。暑い日の散策は涼しいせせらぎで休みながら楽しんで下さい。

バショウ (花ことば／注目)

見る場所：水の苑緑地

まちなかでバナナの木が見える！カワセミ橋から、旗竿のような大きな葉が見えたらそれはバショウです。バナナに似た花序ができますが、三島は寒いので実は大きくならずかわいらしい小ぶりのまま実っています。

タイサンボク

(花ことば／前途洋々)

咲く場所：三島磨師の館

この木は明治12年、三島へ招かれたアメリカの18代大統領グラント将軍から贈られたものだといわれています。ずっと伸びた高木で、白く大きな花が咲きます。

アジサイ

(花ことば／移り気・辛抱強い愛情)

咲く場所：源兵衛川、水の苑緑地

花びらに見える部分は、実は「がく」。お花は真ん中の種のように見える部分です。雨によく映える赤紫や青紫の花を咲かせ、水辺の景色を彩ります。

スイレン (花ことば／清純な心・信頼)

咲く場所：中山城跡公園内（田尻の池）

ピンクのスイレンは6月から7月頃の朝早くに花開きます。咲気も吹き飛ぶ光景が広がります。早朝散歩の後は売店で「寒ざらし団子」を召し上がってはいかがでしょうか。

⑯ヤナギ (花ことば／素直・豪い)

見る場所：水上通り

水上通りのヤナギ並木は昭和30年代に植えられました。三島に縁ある文学作品の碑もあります。夏の風に枝がなびく様は大変涼しげです。毎年12月に行われるヤナギの枝打ちが始まるとき、新しい年がやってくるを感じさせます。

⑮キバナコスモス

(花ことば／野生美)

咲く場所：大社西交差点

大社西交差点に、夏から秋にかけてオレンジ色の花が咲くコスモスがあります。三島大社の参拝の後や、みしまコロッケ食べ歩きの折に、眺めてはいかがでしょうか。

⑰ビワ (花ことば／温厚)

咲く場所：源兵衛川上流部

水辺の遊歩道を歩いていくと、川にせり出した大きなビワの木が見えます。6月頃にはオレンジ色の実をたくさんつけます。美味しいですが、見て楽しむだけにしてください。

②三島の紅葉

見る場所：文教町、楽寿園、白瀬公園

三島は温暖な気候で、かつ一日の寒暖の差が少ないとあるため晩秋から初冬に色鮮やかな紅葉が楽しめます。11月上旬に街中のケヤキが色づき始め冬の訪れをまことに告げると、市内は黄色や紅に染まります。イチョウ並木は文教町。約120本ものイチョウが並び、黄色く色づく11月中旬には、多くの人がカメラ片手に散歩する姿が見られます。紅の庭は楽寿園。たくさんのモミジで紅く染まった園内は風情溢れています。池に映った木々の美しさも覗いてみてはいかがでしょうか。澄んだ空気の中の紅葉は、三島の自慢です。

ハンノキ (花ことば／不屈の心・剛勇)

見る場所：水の苑緑地、源兵衛川

水辺に生える高木です。1月頃から見られるおしゃべりは5～6cm位に伸び、まるでミノムシがたくさんぶら下がっているようです。

サザンカ (花ことば／ひたむきさ)

咲く場所：白瀬公園

ツバキとよく似ていますが葉の芯がギザギザしており、花弁がバラバラに落ちるのが見分け方のポイントです。花の少なくなる11月頃鮮やかなピンクの花が咲き出します。

⑫ロウバイ (花ことば／先見・慈愛)

咲く場所：三島磨師の館

「薔薇」と書きますが、花の種類としては梅ではありません。「ロウ細工」のような、ウメに似た花からこの名前がつけられました。

1月から咲き始め、よい香りが漂います。

④ミモザ (花ことば／豊かな感受性)

見る場所：鎌倉古道

黄色の粒状の小さな花が寄り集まって咲いています。ミモザといえば、野菜やベーコンで作ったサラダにゆで卵を細かく刻んで振りかけた「ミモザサラダ」を思いだします。一服処源兵衛川店周辺は、隠れたお花の名所。四季を通じて色々なお花が見られます。

⑤エリカ (花ことば／休息)

咲く場所：二石神社

社の横に、1月から2月にかけてたくさんの小さなピンク色の花をつけます。女の子を連想させる名前の通り可愛らしい花は、まるで神に寄り添っているようです。

スイセン (花ことば／自己愛)

咲く場所：源兵衛川、市役所周辺

1月中旬頃から、白や黄の可憐な花が咲きます。ひっそりと咲いている控えめながらも気品ある花です。

⑩ウメ (花ことば／気高い心・高潔)

咲く場所：市内各所

1月下旬頃から他の花にさきかけて、白やピンク、赤の花を咲かせます。三島磨師の館にはシダレウメが、玉澤妙法華寺には白梅があります。その他、楽寿園や佐野美術館の隆泉苑でも優美な花が見られます。

※花や枝葉等を取ったり、折ったりしないでください。

※ゴミは持ち帰ってください。

※近所の皆さんのが迷惑にならないように静かに見学してください。

※天候により、開花の時期が若干ずれる場合もあります。ご了承ください。



クルミ (花ことば／知性)

見る場所：宮さんの川（蓮沼川）

川辺のアステール総合美術研究所にあります。9月から10月頃、実がなります。その後川に落ちてしまうそうで、毎朝川をきれいにしてくれている塚田さんが拾ってくれているという話もあります。

クロガネモチ

(花ことば／魅力・寛容)

咲く場所：源兵衛川上流部、生涯学習センター

かわいい赤い実をつけます。防火性があり、大木に成長するので「苦労して金持ちになる」の語呂あわせで、とても縁起の良い木と言われています。

⑥ハギ (花ことば／思案)

咲く場所：水上通り

「西福寺前水の仕掛け」の隣に大きなハギがあります。秋の七草の1つで9月中旬頃、ピンク色の小さな花が桜川に映えます。

⑪ケヤキ (花ことば／幸福・長寿)

見る場所：三島駅、白瀬公園、楽寿園

ほうきを逆さまにしたような枝ぶりが特徴の背の高い木で、夏には涼しい木陰を作ります。11月上旬頃の紅葉も、三島の風物詩となっています。大岡信ことば館の「ケヤキの見える窓」も人気です。

⑪キンモクセイ

(花ことば／謙遜・変わらぬ魅力)

咲く場所：三島大社、三島市役所

三島大社のキンモクセイは樹齢1200年余り。風格ある大枝の木は国の天然記念物にも指定されています。かぐわしい香りは2里（およそ8キロ）先まで届くと言われていました。今も年に2回、9月上旬と9月下旬から10月上旬にかけて開花し、可愛らしい薄紫色の花と香りで多くの人を楽しませています。

三島市役所や、一服処源兵衛川店近くにも木がありこちらは10月頃開花します。一服處でお茶を飲みながら、甘くしっかりした香りをお楽しみください。

⑬イチジク (花ことば／多産・裕福)

見る場所：鎌倉古道（広瀬橋）

花を咲かせず実をつけるように見えることから「無花果」の字があてられます。実の内側に小さな花をつけています。8月から10月頃美味しいそうな実をつけ、一度に何十個とされることがあります。実は一週間程しかないのでコンポートにされることが多いのですが、この木は日本のイチジクなので甘みが強く生のまま食べるに適しています。でもこの木の実は見て楽しむだけにして下さい。

⑪キク (花ことば／高貴・清浄)

見る場所：楽寿園

50円硬貨の表やパスポートにもデザインされているなじみ深い花です。三島では11月に楽寿園「菊まつり」が行われます。目玉は約6000鉢の菊を使った大型盆景。毎年変わるデザインから目が離せません。

散策のお願い